

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	建築計画特論	
科目基礎情報							
開設学科	建築学科		コース名			開設期	前期
対象年次	3年次		科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	4単位		授業形態	講義			
教科書/教材	2級建築士講座テキスト・2級建築士問題集 学科Ⅰ 建築計画 総合資格学院						
担当教員情報							
担当教員	丸山尚子			実務経験の有無・職種		有・建築設計	
学習目的							
建築計画特論、建築環境・設備特論、建築法規特論、建築構造特論、建築施工特論、建築士受験対策の6教科は、建築設計科（二年制）を卒業して、建築学科3年次に編入した学生を対象に行われる二級建築士の学科試験の対策授業である。建築計画特論では、学科Ⅰ分野（建築計画）のうち計画各論の知識を習得し、二級建築士試験合格を学習目的とする。さらに、二次試験（製図試験）に必要な関連知識の修得を到達目標とする							
到達目標							
二級建築士の学科試験の学科Ⅰ分野（建築計画）において、各科目の基準点である13点以上を取ること。及び、学科試験Ⅰ分野から学科試験Ⅳ分野の合計点において、合格基準点の60点以上をとることを到達目標とする。							
教育方法等							
授業概要	教科書及び問題集を活用し「予習」「講義」「復習」の段階を繰り返し行い2級建築士試験に向けて記憶の定着を図り進めていく。授業毎に確認テストを行い授業の理解度を確認し、解答の導き方においてはグループ学習を取り入れる。						
注意点	「予習」を前提に授業を行うため各回の範囲のテキストを一読し、問題集を必ず解いて提出すること。自宅学習で理解不足の部分を講義で確認し理解して授業を終えること。講義後はテキストや問題集の見直しを行い、理解度を確認し知識の定着を図ること。授業は全て出席を前提とし、本試験に向けて学習計画を具体的に立てること。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	70%	二級建築士学科試験の結果を評価する				
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	住宅建築		住宅建築、集合住宅の計画について理解する				
2回	商業建築		事務所建築、店舗建築、宿泊施設の計画について理解する。				
3回	文化施設		劇場、美術館・博物館、コミュニティ施設の計画について理解する				
4回	教育施設		学校建築、図書館建築の計画について理解する				
5回	医療・福祉施設		医療施設、社会福祉施設の計画について理解する。				
6回	各部計画(1)		自動車関連施設の計画、高齢者や身体障害者等に配慮した建築計画について理解する。				
7回	各部計画(2)		建築の各部寸法について理解する。				
8回	建築生産		マネジメント、標準規格等について理解する。				
9回	都市計画		都市計画、住宅地の計画について理解する。				
10回	計画各論まとめ		計画各論まとめテストにおいて合格点を取ることができる				
11回	日本建築史		日本建築史について理解する				
12回	西洋建築史		西洋建築史について理解する				
13回	近代建築史		近代建築史について理解する				
14回	建築史まとめ		建築史まとめテストにおいて合格点を取ることができる。				
15回	総まとめ		総まとめテストにおいて合格点を取ることができる				